

公共ライドシェアによる日中・夜間時間帯におけるデマンド運行について

1. 要旨

庄原市内での日中（9時から20時）・夜間（20時から24時）時間帯における移動の確保を担保するため、産学官連携組織である庄原 MaaS 検討協議会・共創プロジェクトプラットフォームが国の補助金（令和7年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト（共創モデル実証運行事業））を活用し、自家用自動車有償運送の形態（一般ドライバーを運転手に活用）での実証運行を行い、社会実装に向けた検証を行うこととしている。

このことから、庄原市地域公共交通会議運営要綱第2条に基づき、庄原市地域公共交通会議の委員に協議するものである。

2. 実施内容

（1）実証期間

令和7年11月1日（土）から令和8年1月17日（土）
※「日・祝日」及び「12月28日から1月5日」を除く。

（2）実施主体

庄原 MaaS 検討協議会・共創プロジェクトプラットフォーム

（3）旅客の範囲

地域住民に加え、観光旅客その他の庄原市に来訪する者を対象とする。なお、昼くるは高速バスとセット販売のため、その利用者とする。

3. 運行事業者と運行車両

（1）運行事業者

備北交通株式会社（庄原市東本町三丁目12番12号）

※事業者協力型自家用有償旅客運送制度を活用

※ドライバーは、備北交通株式会社と雇用契約を結ぶ一般の方であって、国土交通大臣認定講習を受講し、備北交通株式会社が実施する安全運転・接客講習を受講された方とする。

（2）運行車両

白ナンバーの乗車定員7人の車両1台運行

4. 【夜くる】（夜間ライドシェア）の運行概要

- (1) 運行時間帯 20時から24時まで（夜間時間帯）
- (2) 運行曜日 月曜日から木曜日（36日）
※「日・祝日」及び「12月28日から1月5日」を除く。
※金・土については、タクシー事業者による期間的な運行が予定されているため、運行曜日から除外する。
- (3) 運行の範囲・区間
利用者が指定する乗降地点間（旧庄原市内全域のうち私道等を除く。）
- (4) 予約・配車方法
- ① 電話での予約・配車
電話対応により予約を受けた後（当日予約可）に配車
- ② インターネットでの予約・配車
インターネットでの操作により予約を受けた後（当日予約可）に配車
- (5) 運賃の支払い方法と運賃
- ① 運賃の支払い方法 現金又は電子決済（なみか・ほろか）
- ② 運賃

（初乗り運賃（380円/km）＋加算運賃（240円/km））^{※1} × 1.13（時間考慮）^{※2} で算出した額^{※3}（10円以下切り捨て）を人ごとに適用

※1 中国運輸局において公表されているタクシー運賃の約8割となる距離制の計算式（庄原市向け）であり、当該計算式を目安として運賃設定することとされている。

※2 （運行等の）時間を考慮可能な係数であり、日本版ライドシェア（配車アプリがないエリア）で用いられている。

※3 異なる予約により乗合となった場合における運賃額の算定方法については、予約ごとにAIオンデマンド交通システム内で測定する道のり距離を算出し、算出された距離ごとに時間距離併用制運賃の計算式を適用する。

【運賃適用例】

想定距離	初乗り運賃	加算運賃	時間考慮	算出される額	実証運賃 ※10円以下切捨て
	A	B	C	D(=(A+B)*C)	E
1,000m	380円	0円	1.13	429円	400円
2,000m	380円	240円	1.13	701円	700円
3,000m	380円	480円	1.13	972円	900円
4,000m	380円	720円	1.13	1,243円	1,200円
5,000m	380円	960円	1.13	1,514円	1,500円
6,000m	380円	1,200円	1.13	1,785円	1,700円
7,000m	380円	1,440円	1.13	2,057円	2,000円
8,000m	380円	1,680円	1.13	2,328円	2,300円
9,000m	380円	1,920円	1.13	2,599円	2,500円
10,000m	380円	2,160円	1.13	2,870円	2,800円

5. 【昼くる】（高速バスセットライドシェア）の運行概要

- (1) 運行時間帯 9時から20時まで(日中時間帯)

- (2) 運行曜日 月曜日から土曜日 (57 日)

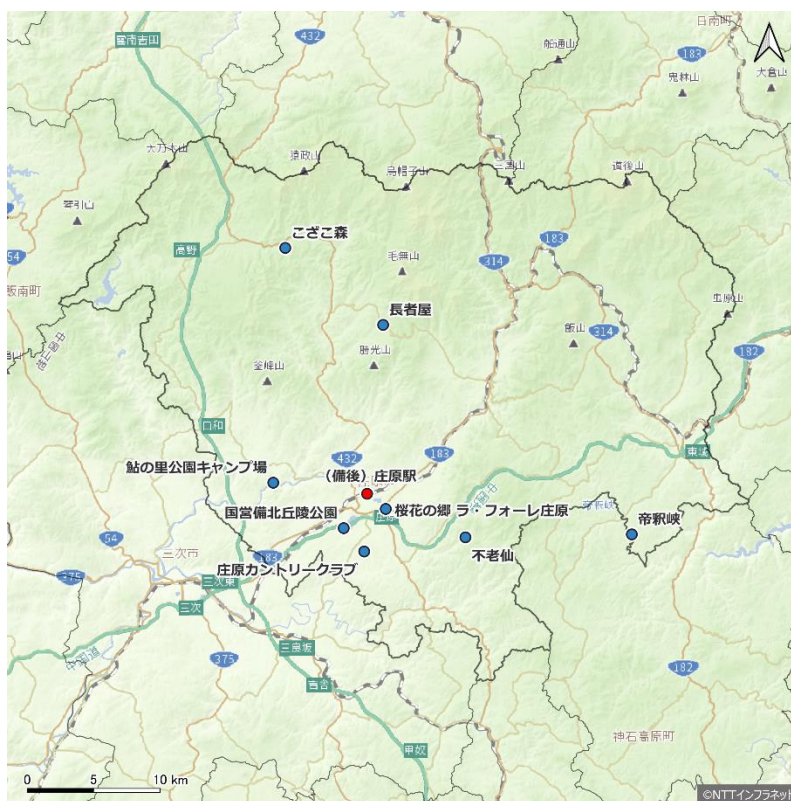
※「日・祝日」及び「12月28日から1月5日」を除く。

- ### (3) 運行の範囲・区間

庄原駅で高速バスとセットで乗り降りする方のみを対象に、予め設定する地点間

※高速バス停（庄原駅）、宿泊施設（桜花の郷ラ・フォーレ庄原、長者屋、不老仙及びこざこ森）、その他施設等（庄原カントリークラブ、国営備北丘陵公園、鮎の里公園キャンプ場及び帝釈峯）の計9か所

【乗降可能地点図】



- #### (4) 予約・配車方法

高速バスと公共ライドシェアの移動を旅行パック商品として販売することとし、電話対応による前日までの予約を受付後に当日配車

- (5) 運賃の支払い方法と運賃

運賃の計算方法は、夜くる（夜間ライドシェア）と同様

(6) その他事項

日中時間帯にデマンド運行する理由

日中のデマンド運行については、観光地への２次交通の確保を目的としている。

庄原地域の日中のタクシー運行は３社（１９台）あるが、来訪者のためだけに、交通交流拠点である備後庄原駅にタクシーが常時待機している状況ではなく、待機があった場合でも１又は２台程度と、台数的にも少ない状況であり、また、タクシー事業者へのヒアリングによると、当日の配車依頼に対しても対応が困難な状況がある。このように来訪者・観光客が宿泊施設等への目的地に行くためには、当日の予約では確実な配車ができなく利用しづらい、観光面の潜在的ニーズに対応できていない現状があり、観光の交通手段の確保に問題がある。

こうした問題を受けて、地域のタクシー事業者の状況を踏まえた上で、観光の交通手段の確実な確保に向けて、高速バスと日中デマンドをセットにし、２次交通に限定して実証事業を行うものである。（高速バスと公共ライドシェアの移動をパックで購入された利用者のみを対象とする。）

一般のドライバーを市民・事業者に募集し、公共ライドシェアによる実証事業を実施するもので、将来的には多様な関係者（市内の他のバス、タクシー事業者、商工関係者等）と庄原市全体（市民総ぐるみ）が連携して、ＪＲ利用者や高速バス等を利用した市民及び来訪者の交通手段（担い手含め）の確保に向けた取り組みを検討していきたい。

以 上